

奥の細道むすびの地「大垣」十六万市民投句

一般の部



令和六年七月度 入賞句一覧

投句数 六百 句

特選

田中 青志 選

紫陽花の色移りゆく暮らしかな

大垣市

北村 えみ子

日数の経過や土質により色が青から赤紫へ変化するところから七変化とも呼ばれる紫陽花。この句の場合の「色移りゆく」という措辞により、「暮らし」という日常の経過と、紫陽花の生態が上手くマツチングして、穏やかな暮らしのありようをさりげなく書いて見せたところの心にくいよろしさ。

向日葵や生きる力となりゐたり

大垣市

平野 きぬよ

昨今は四十度に迫る気温の連続。命の危険を叫ぶ氣象庁を尻目に、敢然と咲く「向日葵」という生物。「生きる力となりゐたり」といわれればもつともである。そんな向日葵に教えられる生き方も、これが地球の本来の有り方なれば従う生き方かもしれないが、この現象が地球を滅ぼす人間の仕業だときけば、猛省の限りである。

丹田てふあつてなきもの陽炎へる

埼玉県さいたま市澤田

紫

丹田とはあつてなきもの、なくてあるもの、精神力、氣力に類するもの。陽炎もあつてなきがごときもの。取り合わせは抜群のよろしさ。しからば、丹田に力を入れて、力強く逞しく生きていきたいものである。

秀逸

下校チャイム白シャツの一齐に

大垣市

樋口 絹子

わきみずがあふれるまちだおおがきは

三重県桑名市

管 範子

輪中村今日も植田が増へにけり

大垣市

説田 祐子

水に穴開ける緋鯉や神の苑

奈良県奈良市

やまとなでしこ

我先に水押し合ひて田水張る

静岡県藤枝市

山本 紫苑

朗らかに水の張らるる棚田かな

東京都足立区

山崎 董久

カーテンに漏れ来る光明易し

大垣市

森 茂寿

二人して早寝早起き青簾

福岡県福岡市

大津 英世

短夜を天窓開けて山仲間

本巢郡北方町

谷 弘行

麦藁帽父の名遺る鏝の裏

岐阜市

堀江 美州

入選

川灯台青葉の中に見え隠れ

揖斐郡揖斐川町

松川 紘基

あじさゐや人それぞれの絵画展

岐阜市

古田 静子

フィアンセもバッグも舶来風薫る

大垣市

種田 美弥子

水馬風吹くままの雲に乗る

大垣市

村田 通夫

初夏の山熊よけ鈴の清き音

大垣市

石垣 珠泉

尊徳像引越し先の木下閣

大垣市

小林 研

皆帰り涼しさだけの残る部屋

京都府宇治市

八田 弥須子

鶉篝の火の粉狂をし総絡み

安八郡神戸町

早津 郁男

天花粉はたけば睡くなる幼な

安八郡輪之内町

野村 照子

朝夕に色置き換へて七変化

岐阜市

花川 和久

雅なる琵琶の調べや月涼し

安八郡安八町

わたなべ 美乃理

水音の中に村あり花菖蒲

東京都江戸川区

羽住 玄冬

万緑や門柱残る廃校舎

兵庫県神戸市

岸下 庄二

知恵の輪を解くやうほどく笹粽

各務原市

桑原 緑

遠花火少しはにかむ君が好き

埼玉県所沢市

坂井 傑

選者吟

はるかなるものにちちはは雲の峰

青 志

一般の部

